活用現場レポート

有限会社 大西畜産

三重県津市　**養豚・食肉処理・食肉販売**



三重県津市にある大西畜産様は、昭和54年頃より養豚専業となり、現在では約4,000頭の豚を飼育し、年間約6,300頭を出荷しています。また、繁殖・肥育に加え、自社直売店による豚肉販売にも取り組まれており、豚肉のブランド化を進めておられます。

今号では、大西畜産様でのFFC活用について取材いたしました。



取締役会長
大西 良和様

代表者のお話

私ども大西畜産では、市場と消費者の皆さまに評価される豚肉を目指し、いつでも安定した品質を届けることを大切にしています。

今後は、新しい豚舎の整備や販売先の開拓にも力を入れ、より多くの方に選ばれる豚肉を追求していきたいと思います。

これからもFFCウォーターを継続して活用し、品質向上への挑戦を重ねながら、東京でのコンテスト日本一を目指していきたいと思います。

そして、皆様に喜んでいただける豚肉をこれからも育てていきます。

● 大西畜産について



ぶた肉の大西屋
三重県津市久居明神町1530-120
TEL:059-254-0057



オリジナルブランド「頑固おやじのぶた」は、肉質や食味を重視した「三元交配豚(LWD)」を採用されています。

農場HACCP認証 CERTIFIED
中央畜産会　認証第414号

衛生管理・安全性にこだわった生産管理を行われており、国際基準である農林水産省のHACCP認証を取得されています。

● 大西畜産でのFFC活用方法について

施設内すべてでFFCウォーターを使用しています

新しく豚舎に設置
2025年～
※活用歴は2004年～



業務用
FFC元始活水器
V80型

■ 豚の飲み水



生後約6カ月の間、豚たちはFFCウォーターを飲水しながら、健やかに成長します。

■ 農場の洗浄



洗浄時に使うFFCウォーターが、汚れの除去や臭気低減をサポート。衛生的な環境維持に役立っています。

■ クーリングパッド



畜舎の暑さ対策として導入されているクーリングパッド設備。気化冷却に使用する水もFFCウォーターです。



戸建用
FFC元始活水器

■ 食肉加工場(直売所内)





食肉加工場にも戸建用FFC元始活水器を設置し、洗浄などにFFCウォーターを活用。加工場の衛生管理に役立てています。

● FFC活用の効果

肉質向上で作業効率アップ！



豚肉がちょうどよい柔らかさに仕上がり、スライサーでのカット効率がアップ。おいしさも向上しました。

臭み・アクが軽減、おいしさ向上！



豚しゃぶなどの調理時に出ていた灰汁(アク)が軽減。臭みもほとんどなくなりました。

豚肉の消費期限が1日延長！



豚肉の日持ちが良くなったことで、消費期限が1日延長。品質保持の向上につながっています。

頭数倍増でも臭いを抑制！



導入当初の飼育頭数は約2,000頭。現在は約4,000頭に倍増しましたが、豚舎特有の臭いが少ない状態を維持しています。

農場内にハエがほとんどいない！



徹底した清掃とFFCウォーターにより、ハエの発生を抑制。
清潔で快適な飼育環境を維持しています。

排水先の環境負荷が軽減！



排水内の硝酸性窒素が20mg/L(令和5年分析)と、畜産農業における暫定排水基準(400mg/L以下)の約1/20に。
環境負荷低減に繋がっています。

FFC活用現場レポート
マイケルトーク
「大西畜産」編

㈲大西畜産 取締役会長の大西良和様にお話をお伺いしました。

動画はこちら



※掲載内容に関するご質問は㈱エフエフシー・ジャパンまでお願いいたします。　発行元:株式会社 エフエフシー・ジャパン　〒514-2293　三重県津市高野尾町1868番地の3　TEL:059-230-3595　https://www.ffc-japan.co.jp